

(報道発表資料)

2024年7月30日
西日本電信電話株式会社
鹿児島支店

「蘭牟田池 外来魚駆除活動」の実施について

西日本電信電話株式会社 鹿児島支店（支店長：瓜生 昌史、以下NTT西日本）は、地域・社会貢献活動の一環として、「NTT西日本みどりいっぱいプロジェクト※」の一つである“**生物多様性保全活動**”として、NTTグループ企業や関連会社の社員及び家族を含む総勢125名で、2024年7月27日（土）に、薩摩川内市の蘭牟田池（いむたいけ）において「外来魚駆除活動」を実施しました。

本取り組みは、在来生物に大きな影響を与えているブルーギル等の外来魚を釣って駆除することで、**従来の豊かな生態系を取り戻すことに少しでも貢献しようという取り組み**で、2015年から取り組みを始め、台風やコロナ禍もあり、今回が8回目の活動になります。

今回は、猛暑の中でしたが、40cmの雷魚や31cmのブラックバス、手のひらサイズのブルーギルなど、合わせて405匹を駆除することが出来ました。今後も夏休みのこの時期に地域に密着した活動として、また家族間のコミュニケーションを図る場として、楽しみながら取り組んでまいります。

※「みどりいっぱいプロジェクト」の概要

NTT西日本「みどりいっぱいプロジェクト」は、植樹を核として、地域の自然的・社会的条件に応じた生物多様性の保全のため、自治体・NPO等と連携しながら展開する生物多様性保全活動です。西日本エリア30府県で地域密着の活動を実施しています。

(参考) <https://www.ntt-west.co.jp/sustainability/environment/green/>

<今年度の活動模様>



* ニュースリリースに記載されている情報は、発表時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。